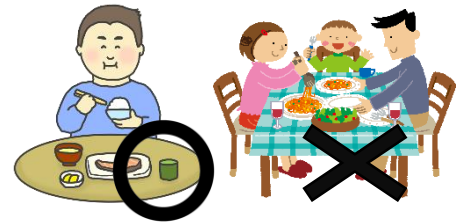


新型コロナウイルスに感染したかもしれない

人が家にいる時、気を付けなければならないこと

POINT 1

感染した人と、一緒にすんでいる人の部屋をできるだけ分けて、一緒につかう場所（トイレ、風呂など）を使う回数を少なくする。食事や寝る時も別の部屋にする。

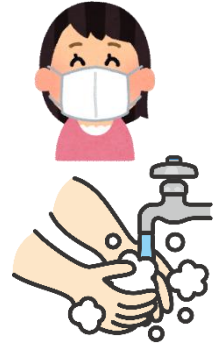


POINT 2

感染した人の世話をする人は、できるだけ1人または決まった人だけにする。

POINT 3

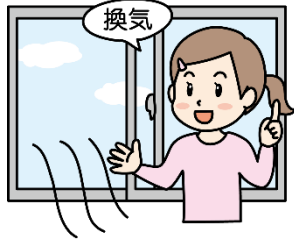
できるだけ全員がマスクをして、ウイルスが広がらないようにする。マスクがない人は咳やくしゃみをするときにティッシュなどで口と鼻をおさえる。



POINT 4

手についたウイルスが目や鼻、口からはいるかもしれないため、石けんで手を洗い、アルコール消毒をする。

POINT 5



エアコンや換気扇をまわしたり、窓をあけて、日中はできるだけ空気の入れかえをする。



POINT 6

タオルや食器、はし、スプーンなどを一緒に使うことはやめ、ドアの手の触れる場所などみんなが使うところを消毒する。トイレや風呂は、家にある掃除用洗剤で洗う。使った食器を別に洗わなくてもよい

POINT 7



使ったシーツやカバー、服は、家にある洗剤をかって、洗濯機で洗い、よく乾かす。洗濯する時は、手袋やマスクをして、直接、さわらないように気をつける。

POINT 8



鼻水のついたティッシュにはさわらないようにして、ごみ袋に入れ、袋の口をよく閉めてから外に出し、すぐに手を洗う



注意!

感染した人と一緒に住んでいる人は、感染しているかもしれないため、感染した人の症状がよくなっても、14日間がすぎるとまでは、健康の状態をよくチェックして、仕事や学校に行く時など、出かける時はマスクをして、こまめに手を洗ってください。

